

ハローワーク萩 就職支援業務報告（令和4年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所は主要指標である就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成に重点を置きました。管轄地域は県北部に位置し、地理的に管外求職者の応募が少ない、就業場所管外の求人に応募する求職者も少ないといった自己完結型のハローワークであることから就職件数の実績を積むことが充足数や雇用保険受給者の早期再就職につながる認識のもと業務に取り組みました。

紹介や就職につながる取り組みとして、プラス1サービス（求職者が検討・紹介を希望した求人以外の求人の提案）は917件、プラス2サービス（応募書類作成指導・面接指導）は190件行いました。相談担当者を固定して支援を行う求職者担当制については185名の求職者を対象とし、紹介就職件数は107件（就職率57.8%）と高い実績を挙げました。

更に求人充足支援の強化に関し、求人充足会議を通じた「求人者担当制」（求人充足会議に出席した職業紹介部門の職員等が求人充足までを支援）により、求人記載内容の見直し等フォローアップに努めました。雇用保険受給者の早期再就職支援については、雇用保険受給者を積極的に求職者担当制の対象とし、手厚い再就職支援を行うよう努めました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

「ハローワークを取り巻く状況」「職業訓練の受講あっせん」「質問力を高める」「障害者雇用」をテーマにした所内研修を実施し、資質向上に努めました。障害者雇用に関する研修は求人・専門援助部門の若手職員に講師の経験機会を与えました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

待合スペースのレイアウト変更、訓練情報の掲示方法見直しを行い、待合スペースの狭隘さの軽減、各種情報の見やすさ向上を図りました。事業所訪問にて収集した事業所画像は求職者の注目・関心を集めるよう、求人票と併せて掲示を行うこととしました。

ハローワーク萩が発行する求人情報誌の配架先について、新たにスーパー（1店舗）を開拓し、求人情報の発信強化を図りました。雇用保険受給者を対象とする再就職手当について、配付リーフレットは一般的な制度紹介となっておりますが、いつまでに再就職すれば対象になるか、具体的日にちを記載してより分かりやすい内容となるよう改めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人者から人手不足の声が多くあり、求人者の充足支援は重要なテーマになっています。求人賃金情報等の統計資料や各種助成金を求人条件の設定、見直しのツールとして活用し、求職者の応募を誘因できる魅力的な求人となるよう働きかけていきます。

雇用保険受給者の早期再就職件数は目標達成しましたが、早期再就職率は令和3年度の39.1%から令和4年度は35.3%と低下となりました。認定日相談を利用した早期再就職意欲の喚起を効果的に行い、雇用保険受給手続き後の早い段階から求人へ応募する雇用保険受給者が更に増えるよう努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

年齢別にみた令和4年度の新規求職申込件数は50歳以上が53.3%となり、令和3年度の50.6%から2.7ポイント上昇し、管内人口の高齢化によるものと捉えています。高齢者の希望が多い職種や勤務時間の求人確保にも努めてまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	生活保護受給者等の就職率	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就業者・無業者の件数
令和4年度実績	1,118	1,036	298	82.8%	91.6%	88.9%	48
令和4年度目標	1,138	983	295	90.0%	90.0%	63.5%	25
目標達成率	98%	105%	101%	—	—	140%	192%

※ 就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人者の充足数の合計となっている。

※ 「目標達成率」は、年度当初に設定した目標値に対する達成率